

放送局のちから 一覽

平成21年度

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
札幌	① “まるごと体感！北海道” 道内7局が連携して北海道各地の多彩な魅力を全道・全国、世界に発信、地域の活性化に貢献します。	○ 「北海道はひとつ」を合言葉に、道内の7つの放送局のネットワークをいっそう強化します。 ○ 様々な特集番組やニュース・ミニ番組の放送、放送局ごとに計画している番組キャラバン、国際放送などを通して、魅力あふれる北海道情報を発信していきます。	4, 5
	② “デジタル普及 全力投球！” 全職場の力を結集して、放送やイベントなどを展開し、地上デジタル放送の速やかな普及を進めます。	○ 計画的なデジタル中継局建設と着実な共同受信施設等のデジタル化を実施します。 ○ 6月と10月に「デジタル放送普及ウイーク」を設定し、デジタル放送の魅力強くアピールします。 ○ 平成23年7月のアナログ放送終了を告知するミニ番組やデジタル放送理解促進情報を放送し、デジタル受信への円滑な移行を促します。	6, 8
函館	① “まるごと体感”北海道 道内7局が連携して北海道各地の多彩な魅力を全道・全国・世界に発信、地域の活性化に貢献します。	○ 「北海道はひとつ」を合言葉に、道内の7つの放送局のネットワークをいっそう強化します。 ○ 様々な特集番組やニュース・ミニ番組の放送、番組キャラバン、国際放送などを通して、魅力あふれる北海道情報を発信していきます。 ○ 開港150年を迎える函館の魅力を積極的に発信するとともに、公開番組・イベント等を展開します。	4, 5
	② “全力結集” デジタル普及 地上デジタル放送のエリア拡大と速やかな普及に向けて、全職場のちからを結集し、多角的な活動を展開します。	○ デジタル中継局の計画的建設と共同受信施設等のデジタル対応を推進します。 ○ 放送やイベント等による周知・広報活動を展開します。 ○ 自治体や総務省北海道南テレビ受信者支援センターと協力し普及促進に努めます。 ○ 電器店・工事関係者対象の地デジ講習会や様々な場所で地デジの受信公開を行います。	6, 8
旭川	① “まるごと体感！北海道” 道内7局が連携して北海道各地の多彩な魅力を全道・全国、世界に発信し、地域の活性化に貢献します。	○ 道北47市町村を紹介するミニ企画など、地域の活性化に向けた番組を積極的に発信します。 ○ 全道的な視点で、道北地域の魅力や課題を取り上げます。	4, 5
	② “充実！北のデジタル新時代” 地上波デジタル放送の普及・推進に全力で取り組むとともに、デジタル時代にふさわしい放送・イベントの充実をめざします。	○ 年数回、デジタル関連のイベント・中継を道北各地域において集中的に実施します。 ○ 美瑛の丘の四季など、デジタル時代にふさわしいハイビジョン番組を制作します。 ○ 12のデジタル中継局を建設し、受信エリアを拡大します。	3, 4, 6, 7, 8
帯広	① “まるごと体感！北海道” 道内7局が連携して北海道各地の多彩な魅力を全道・全国、世界に発信、地域活性化に貢献します。	○ 豊かな自然や話題を集中的に放送する「十勝月間」を設け、十勝の魅力を発信します。 ○ 生活情報番組「ほっからんど十勝」を刷新し、全19市町村の身近な情報を紹介します。	4, 5
	② “むすぶ つながる 十勝の輪！” 親しまれる放送やイベントを十勝の大地に展開し、デジタル化を推し進め、視聴者とのきずなを強めます。	○ 独自の「視聴者ふれあい指数」を設け、視聴者との“接触量”を増やします。 ○ 公開番組との運動や地域の文化拠点と連携したイベントを実施します。 ○ 計画的にデジタル中継局を建設し、エリアカバー率99%を達成します。	1, 4, 6, 8
釧路	① “まるごと体感！北海道” 道内7局が連携して北海道各地の多彩な魅力を全道・全国、世界に発信、地域の活性化に貢献します。	○ 「北海道はひとつ」を合言葉に、道内の7つの放送局のネットワークをいっそう強化します。 ○ 様々な特集番組やニュース・ミニ番組の放送、番組キャラバン、国際放送などを通して、魅力あふれる道東の自然環境や地域の課題を全道・全国に発信していきます。 ○ 地震・津波、火山噴火など緊急災害報道への取り組みを強化します。	2, 4, 5
	② “デジタルを広め、釧路・根室を元気に！” 全職場でデジタル放送の普及をすすめるとともに、放送やイベント、視聴者サービスを通じて、釧路・根室地方に元気を与える放送局を目指します。	○ 完全デジタル化に向けて送信設備の整備を推進します。 ○ テレビ受信者支援センターに協力し、地上デジタルの周知普及活動を強化します。 ○ 営業改革の各施策を着実に実行し、支払い率の向上を目指します。 ○ 地域を元気にするイベントを開発し、来館者サービスの改善に努めます。	1, 2, 4, 6, 8
北見	① “まるごと体感！北海道” 道内7局が連携して北海道各地の多彩な魅力を全道・全国、世界に発信、地域の活性化に貢献します。	○ 「北海道はひとつ」を合言葉に、道内の7つの放送局のネットワークをいっそう強化します。 ○ 特集番組やニュース・番組キャラバンを通じて世界自然遺産「知床」や冬の「流水」を中心にオホーツク管内19市町村の“魅力や元気”を積極的に全道・全国に発信します。	2, 3, 4, 5
	② “デジタル頑張る！オホーツク” 北見放送局の力を結集して、地域のみなさまと身近にふれあい、地上デジタル放送の普及と受信料の公平負担に努めます。	○ 21年度地上デジタル放送の北見放送局管内のエリアカバー率97%をめざします。 ○ 営業改革を進め、営業目標達成に向けて、全局体制で取り組みます。 ○ 年間事業運営のPDCAサイクルを実践する組織横断的プロジェクトを設置し、お客様満足度の向上や理解促進に努めます。	1, 6, 7, 8
室蘭	① “まるごと体感！北海道” 道内7局が連携して、北海道の多彩な魅力を全道・全国・世界に発信。地域の活性化に貢献します。	○ 「北海道はひとつ」を合言葉に、様々な特集番組やニュース・ミニ番組などの放送を通して、魅力あふれる北海道情報を発信していきます。 ○ 9月の室蘭月間を山場にする放送を全局体制で実施します。また、若年層の接触率拡大につながる企画を発信します。	2, 4, 5, 8
	② “地デジ普及にフルパワー！” 全局体制で地デジ普及と環境経営に取り組む、地域に開かれた放送局を目指します。	○ 地デジの視聴拡大を円滑に進める活動を、向こう2年間に管内全18市町で実施します。また、一人ひとりが地デジのセールスマンとして普及の推進役となります。 ○ イベント開催・出前授業など、会館内外でのふれあい活動や組織風土改革を推進し、視聴者満足度の向上を図ります。 ○ 環境マネジメントを積極的に推進します。	3, 6, 8

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
仙台	① 「地域に根ざした放送局」をめざします。 地域の課題に向き合い、地域の魅力を伝えます。 地域の応援団として、視聴者とのつながりを大切にします。	<ul style="list-style-type: none"> 緊急災害報道や選挙報道に万全の体制で臨みます。 東北の課題をより深く多角的に放送します。 東北の文化やスポーツ、伝統産業などを積極的に取り上げます。 地域とのきずなを深めるイベントや活動を展開します。 受信料の公平負担に取り組みます。 	2, 4, 8
	② 「デジタル化の推進」に努めます。 地上デジタル放送のエリア拡大を着実に推進します。 視聴者の理解を得ながら完全デジタル化に向けた普及促進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 中継局の建設など、受信エリアの拡大を着実に進めます。 デジタル放送の魅力を伝える取り組みを進めます。 	3, 4, 6, 8
秋田	① 「あきたを元気に！」。 私たちは地域の課題に正面から向き合います。 秋田が直面する重要課題を重点的に取材し、秋田の活性化を応援します。 そして、全国のみなさまに、秋田の良さ・すばらしさを知ってもらおう放送をさらに強化します。	<ul style="list-style-type: none"> 「ニュースこまち」などの高い支持(視聴者意向・視聴率など)を堅持し、みなさまの期待に応える県民目線の放送をさらに充実します。 農林水産業の振興、新規産業の創出、地域の活性化など、当面する重要課題を、より深く継続的に全力をあげて取材・放送します。 秋田から全国に向けて放送するニュース・番組をさらに増強し、秋田県の認知度・関心を高めて、「あきたのすばらしさ」を発信します。 	1, 2, 3, 4, 5, 7
	② 「もっと身近に！」。 私たちは、みなさまとのふれあいを大切にします。 公開番組やイベント、ホームページ、みなさまとの対話などを通じて、県民の暮らしを守り、豊かにする情報・文化の交差点をめざします。そして、テレビ放送開始50周年や会館移転1周年事業に全局あげて取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> 年間で人口の10%を超える12万人の県民のみなさまとの交流をめざします。(公開番組やイベント、来館者、ふれあいミーティングなどの合計) 秋田局独自の事業・イベントを強化するなど、「はっしん！エキヨコ！NHK」のもと、より親しまれる地域文化の発信拠点をめざします。 	1, 2, 4, 6, 7, 8, 9
山形	① 「わたしたち、まるごとやまがた応援隊！」 ○ 山形きりぎり放送局	山形弁をはじめ、地域に根ざした文化・産業など「地域の宝」を大切にし、次の世代を担う若者へ向けた放送・サービスを行い、地域が元気になる放送局であり続けます。	2, 3, 4
	② 「わたしたち、まるごとやまがた応援隊！」 ○ 山形あんぜん・あんしん放送局	地域の課題に向き合う企画や緊急災害・選挙報道に力を尽くし、地域の人々の安全・安心につながる情報を迅速・的確に伝えるときに、放送やインターネットなどを通じて、全国・世界に発信します。	2, 3, 4, 5
	③ 「わたしたち、まるごとやまがた応援隊！」 ○ 一人一人とつながる山形放送局	1軒1軒を大切にしたい受信料の公平負担を進め、デジタル普及を通じて、情報格差のない地域作りに取り組みます。	6, 7, 8
盛岡	① 「岩手のチカラ 応援宣言！」 岩手の応援団として、地域の伝統文化、美しい自然環境、豊富な食材と暮らしなど、岩手のチカラを多彩に盛り上げるとともに、岩手が抱える課題の解決に向け、県民の皆さんと一緒に考えていきます。	<ul style="list-style-type: none"> 選挙報道や緊急・災害報道には迅速かつ的確に対応し、皆さんの信頼に応えます。 「岩手の今をわかりやすく」ニュース・情報番組で伝えます。 「岩手の魅力再発見」「課題と向き合う」番組を作ります。 多くの皆さんが番組に参加し、楽しんでいただける放送を実施します。 	2, 3, 4, 5
	② 「地域とともに！皆さんに寄り添う姿勢を貫きます」 地域における公共放送の使命を改めて自覚し、組織や職員の力の発揮、デジタル化への取り組み、地域の皆さんとの交流、あらゆる場面で岩手に生きる地域の皆さんの目線から仕事を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> 地上テレビ放送の完全デジタル化にあたり、さまざまな機会を捉えて、理解促進に努めます。 営業改革を進め、より効率的に受信料を集めます。 排出するCO2の削減に取り組むとともに、放送を通してエコ推進を呼びかけていきます。 皆さんとふれあい、意見を伺う催しを積極的に実施します。 	1, 6, 7, 8, 9
福島	① 発揮します 地域をいきいきと豊かにする“元気力”。 差し迫る様々な課題と向き合い解決の道を探るとともに、ふるさとを見つめ地域をいきいきとさせる放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> “県内で一番見られる放送局”を堅持します。 視聴者参加番組を前年度以上制作。 福島のテレビ放送50周年を振り返る番組の制作。 視聴者とのふれあいを深めるため、「はまなかあいづTODAY」中継キャラバンを県内各地で実施。 「ふれあいミーティング」をあらゆる機会をとらえて可能な限り多く開催し、多数の参加者を確保。 	1, 2, 3, 4, 5, 7, 9
	② 発揮します 完全デジタルへの“実現力”。 全職場が一丸となって、視聴者のみなさまにデジタル化への理解促進を図り、円滑な移行を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 営業全目標の達成。 未面接者への対応強化に新しい手法開発。 ロードマップに沿ったデジタル中継局の整備と共同受信施設のデジタル化の促進。 きめ細かな地デジ普及促進活動を効果的に県内各地で実施。 	3, 6, 7, 8
青森	① 良質なコンテンツの制作・放送を核に、デジタル放送の普及とインターネット・携帯端末向け地域サービスの開発を進め、放送外サービスの開発も含め、より身近で信頼されるNHKを実現します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇各部連携で <ul style="list-style-type: none"> ① 緊急報道訓練・災害時の生活関連情報訓練を実施 ② “いま”がわかり幅広い世代に見られるニュース・番組を開発 ③ 地上デジタル放送のカバー世帯数拡大 ④ マルチ編成等新技術による地域サービス実施 ⑤ テレ放やインターネット・携帯端末向け新サービス開発 ⑥ 地域住民と直接つながる「公開イベント」等開発 ⑦ 受信料の公平負担の推進 	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8

関東甲信越

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
長野	① 地域の課題に向き合い、暮らしやすい地域社会づくりに貢献します	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金曜日の夜間に地域の課題を掘り下げて解決策を視聴者のみなさまと一緒に考える“信州を知るテレビ 知るしん。”や“どうする信州”を放送します。 ○ 平日夕方6時台の“イブニング信州”では地域のニュースをいち早く正確に伝えるとともに、医療・交通など身近な問題を掘り起こして伝えるニュースや「安全・安心」につながる防災・防犯などを広く訴える特集・企画に取り組みます。 	2, 3, 4, 6, 9
	② 視聴者のみなさまとの結びつきを強め、みなさまの声をお聞きして放送や事業に反映させます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 視聴者のみなさまとの結びつきを強めるために公開番組に加えて環境・教育・福祉などの多彩なイベントを実施します。 ○ 部や職種の垣根を越えて全局体制で取り組むプロジェクトによって、視聴者のみなさまの声に応える新しいサービスの開発に取り組みます。 ○ 地上デジタル放送について広く視聴者のみなさまの理解を得るための活動に取り組みます。 	1, 7, 8
	③ 一人ひとりが地域の公共放送のプロフェッショナルになります	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長野放送局の一人ひとりがその仕事を通じて地域社会に貢献し、受信料の重みを認識して効率的に仕事を進めます。 ○ コンプライアンスを徹底し、放送倫理を厳格に守り、公共放送の使命を果たします。 	1, 4, 7, 8, 9
新潟	① 取り組みます 地域の課題 「安心・安全」に全力を尽くすと同時に、魅力ある新潟づくりに役立つ情報を発信します。地方が抱える問題に、解決への糸口を示し、地域の活性化に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の視点、県レベルから見た視点、日本各地から見た視点、地球規模から見た視点と、様々な切り口で、魅力ある新潟づくりに発信していく。 	1, 2, 3, 4, 5, 7, 9
	② 取り組みます デジタルの魅力 放送やインターネット・携帯端末などの多様な場で、全職場の力を結集して魅力を提供し、デジタル化での地域貢献を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放送や事業イベントに留まらず、デジタル媒体を多様に使った情報発信を展開し、暮らしに役立つ多角的な情報発信基地となる。 ○ 職場を横断する多角的な発想を生かし、地域放送局の役割を多角的に展開する。 	3, 6, 7, 8
甲府	① 視聴者とともに、地域活性化を進めます。 山梨の課題に積極的に取り組み、地域再生を図るとともに、安全安心・新しい文化の創造といった放送の使命を果たします。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域再生」をテーマに課題を検証し、放送・イベントを通じて視聴者とともに取り組みます。また、山梨独自の課題を取材し、地域放送の充実と全国発信を行います。 ○ 山梨を象徴する「富士山」を見つめます。 ○ 迅速・的確な選挙報道、災害・緊急報道に努めるとともに安定した放送を送り届けます。 ○ より多くの若者に見てもらえる番組を充実させます。 ○ 視聴者の結びつきを強め、もっと身近な放送局を目指します。 	2, 3, 4, 5
	② デジタル時代に向け、新たな公共メディアへの脱皮を図ります。 進行中の営業改革、2011年の完全デジタル化、2012年の新会館移転を見据え、新時代にふさわしい地域公共メディアの形を作っていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3-Screens展開のため番組連動HP、データ放送、ワンセグ、公式携帯サイトを充実します。 ○ 地上デジタル放送の特性を生かした放送で接触者率を高めます。 ○ 営業改革に取り組むとともに、視聴者との結びつき強化と受信料の理解促進を図ります。 ○ 地上デジタルネットワークを拡大し、その受信普及活動に努めます。 ○ 平成24年新会館建設を着実に推進します。 	1, 2, 4, 6, 7, 8, 9
横浜	① 国際都市“ヨコハマ”と神奈川のあらたな情報発信基地になります	開港150周年を迎えた横浜や神奈川の旬の情報や魅力を国内外に発信し、新放送会館をあらたな情報発信基地にしていきます。	1, 2, 3, 4, 5, 7
	② 視聴者の声に耳を傾け、地域との結びつきを深めます	890万人という全国第二の人口を抱える神奈川県。多彩なイベント展開を図り、地域との結びつきを深めます。	1, 2, 4, 6, 7, 8
前橋	① 群馬の魅力のみなさまへ 緊急・災害報道に万全を期すとともに、群馬を元気にする拠点となるため、地域の課題や豊かな文化、雄大な自然などの魅力をきめ細かく伝えます。視聴者のみなさまとふれあう、新たな拠点作りに取り組むとともに、環境・スポーツなどをテーマに、地域とのつながりを強めます。こうした放送サービスを通じて視聴者のみなさまのご理解と協力を得ながら受信料の公平負担の取り組みを強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 尾瀬の登山口に情報発信の拠点を設け、環境問題への取り組みを強化するとともに、豊かな自然など群馬の魅力を伝えます。 ○ ラジオFMで群馬県のキーパーソンへのインタビューをシリーズで放送、地域の課題に向き合い解決策を模索します。 ○ サッカーJ2のザスパ草津について、ホームでの試合を含めFMの中継を増やします。 	2, 4, 7, 8, 9
	② 完全デジタル化へ全力 地上デジタル放送のエリア拡大を計画通り進めるとともに、視聴者のみなさまへの理解促進活動を重点的に実施するなど、完全デジタル化への円滑な移行に全力で取り組みます。さらに、県民のみなさまから要望の強い県域放送サービスについて2年後の開始を目指し、準備を本格化させます。	デジタル放送中継局を8局建設するなど、送信設備等の整備を計画的に進めます。	3, 4, 6
水戸	① 県域放送開始5周年。地域の放送局として存在感を高めます。 全国で唯一民間テレビ局がない茨城県で、地上デジタル放送による県域テレビ放送を開始して5周年を迎えます。地域の課題に向き合い、地域に密着した放送サービスの一層の充実をめるとともに、5周年を記念した公開番組やイベントを実施して、地域のみなさまに信頼され親しまれる放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県域放送開始5周年プロジェクトを中心に、各部・グループの調整を図りながら、記念の公開番組やイベントを実施。 ○ 県域放送に対する視聴者の満足度、信頼度の向上。 ○ 放送局への来館者やイベントの参加者の増加。 ○ ホームページや携帯サイト、データ放送の内容充実とアクセス数の増加。 	1, 2, 3, 4, 5, 7
	② 完全デジタル化まであと2年。受信環境の整備と普及に努めます。 地上デジタル中継局の建設や共同受信施設のデジタル化など受信環境の整備を進めるとともに、全職場をあげて、視聴者に対する地上デジタル放送普及のための周知広報活動に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年間計画を策定し、効率的に受信環境を整備。 ○ デジタル化の進捗状況を職員間で共有し、一人一人が広報普及活動に従事。 ○ 公開番組やイベントを広報普及活動の機会として最大限に活用。 ○ 自治体や企業などに、デジタル機器の導入と職員や社員への普及を積極的に働きかけ。 	3, 6, 7, 8

関東甲信越

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
千葉	① 魅力ある地域づくりに貢献する創造力 放送やインターネットなどを通じて、千葉県の文化・産業、暮らしの情報を発信し、安心・安全で豊かな地域づくりに貢献します。	<input type="checkbox"/> 地元オーケストラの演奏会や千葉放送局のスタジオでのミニコンサートを収録して、FM県域放送の特番として年間4回程度実施する。 <input type="checkbox"/> 地元Jリーグチームの試合の中継をFM県域放送で実施する。 <input type="checkbox"/> ホームページで千葉県のニュースの動画配信を実施する。	3, 4
	② 完全デジタル化への移行をスムーズに進める実行力 2年後に迫った完全デジタル化への移行をスムーズに行うため全局体制で実行します。	<input type="checkbox"/> 地上デジタル放送中継局を、新たに7局(予定)整備する。 <input type="checkbox"/> NHK共聴23施設(予定)に対し、地上デジタル対応化改修を行う。 <input type="checkbox"/> 総務省千葉県テレビ受信者支援センターとの連携により、地上デジタル放送を普及推進する。	1, 6
	③ 視聴者のみなさまと向き合う対話力 視聴者のみなさまとの対話と触れ合いをいっそう強め、NHKへの理解と期待をいただき、親しまれる放送局をめざします。	<input type="checkbox"/> FM県域放送「まるごと千葉60分」の公開録音を、スタジオおよび局外で年間10回程度行う。 <input type="checkbox"/> 公開番組やイベントへ積極的に取り組み、受信料PRやふれあいミーティングに可能な限り多くの職員の参加をめざす。	1, 4, 7, 8
宇都宮	① 「とちぎに元気と活力を！」 農業と観光立国の栃木県の放送局としてニュース・番組やイベントで、栃木県のブランド力(知名度)向上に貢献します。さらに地元のプロスポーツの応援団として情報を発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外に向けて栃木県からの情報発信。 ・ プロスポーツの話題を積極的に提供。 ・ 新鮮で魅力あるFM放送の番組を開発。 	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 9
	② 「デジタル普及を積極的に推進」 地上テレビ放送の完全デジタル化と県域テレビ放送開始に向けて「とちぎデジタル普及キャンペーン」を掲げ、各地域でデジタル中継局の整備、受信相談、普及イベントを全局一丸となって取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル中継局・共聴施設の整備建設の遂行。 ・ 各地の地域イベントでデジタル化のPRを実施。 ・ 県域デジタル放送開始へ向けた取り組みを各所でPR。 	1, 2, 3, 4, 6, 9
さいたま	① 埼玉県を全力でアピール、そして元気にします。 埼玉を舞台にした初めての連続テレビ小説「つばさ」がはじまります。川越を中心に多くの観光客が埼玉県を訪れることが予想されます。さいたま放送局は、自治体なども連携して埼玉県の魅力を全国に発信して地域の活性化にできるだけの協力をしていきます。	<input type="checkbox"/> 「つばさ」と連動した放送やイベントを実施します。 <input type="checkbox"/> FM番組「さいたま情報ランチ」でつばさ情報(毎月曜日) <input type="checkbox"/> 自治体と連携した「つばさ」パネル展 等 <input type="checkbox"/> ホームページに、新たに「つばさ情報」を開設します。 <input type="checkbox"/> ドرامアの舞台「埼玉・川越」の紹介 <input type="checkbox"/> 番組のラストで紹介した方々の写真を放送後に公開 <input type="checkbox"/> 「つばさ」関連のご当地トピックスを掲載 等	3, 4, 7
	② ホームページで、NHKならではのネットサービスに取り組みます。 埼玉県の最新のニュースや身近な話題を、インターネットのホームページで動画でお伝えします。「つばさ」「サッカー」「イベント」「料理」など、埼玉県のみなさんが知りたい役に立つ情報をお伝えします。	<input type="checkbox"/> NHKさいたま放送局のホームページを充実します。 <input type="checkbox"/> 新たに「つばさ情報」を開設(内容は上記) <input type="checkbox"/> 最新の埼玉のニュースを動画配信 <input type="checkbox"/> FM番組「週刊☆サッカー王国」のダイジェスト音声配信 <input type="checkbox"/> 「季節のとおき料理」のレシピ紹介 <input type="checkbox"/> 携帯ホームページを開設 等	2, 3, 4, 5, 7
	③ 災害報道選挙報道に万全を期します。 公共放送機関の最大の使命は、県民の生命財産を守る緊急災害報道であります。台風や地震などの対応に万全を期します。また今年には衆議院選挙が行われます。民主主義の根幹である選挙報道に全力で取り組み、公平・中立に有権者の判断材料を的確に伝えます。	<input type="checkbox"/> 緊急災害報道に備えて、万全な体制を整えます。 <input type="checkbox"/> 衆議院選挙など、選挙の取材・報道に総力を挙げます。 <input type="checkbox"/> 常に、放送の安定確保に取り組みます。 <input type="checkbox"/> 放送・技術・営業・企画総務の各分野で専門能力を発揮するとともに連携を図り、全力でさいたま放送局の責任を果たします。	2, 3, 4, 7

東海・北陸

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
名古屋	① 地域の課題、特に“日本一元気”と言われた東海地方が直面する経済危機に向き合い、再生への道筋を考える放送で地域の報道機関としての使命を果たします。同時に、地域の小さなグッドニュースや困難な時代を懸命に生きる人にも光を当て、地域に“元気と共感”を届ける放送局をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済、日本経済に大きな影響を与える自動車産業等の動向や雇用情勢をいち早く的確に伝えるとともに、次の時代を拓くさまざまなチャレンジを発掘し、伝えます。 視聴者に元気を届ける「スマイルキャンペーン」を実施します。 	4
	② より多くの人を楽しめる地域密着の番組、そして若い世代にエールを送る番組を充実するとともに、リニューアルする全局体制での視聴者活動に加え、地域の人たちとともに作る新たな放送やイベントにも挑戦し、地域の人たちから信頼され親しまれる放送局をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな切り口で地域の魅力を伝える地域放送番組「金とく」を充実させるとともに、全国への発信にも努めます。 「めざせ！会社の星」「中学生日記」「サタ★テン」などの名古屋制作番組をより魅力的に内容を充実させ、若い世代がNHKへ親しみを持てるよう努めます。 視聴者のみなさまにご意見を直接お聞きする「ふれあいミーティング」をさまざまな機会に開催し、ご意見・ご要望を業務改善につなげます。 	3, 4
	③ デジタル放送への円滑な移行や受信料の公平負担の実現などの経営課題について、視聴者の皆さんの理解促進を図るため、全職場の力を結集して、きめ細かく効果的な周知広報活動や受信相談、営業活動に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> 2011年(平成23年)7月の完全デジタル化に向け、中継局の建設や共聴施設の改修等を計画的に推進します。 訪問集金廃止などにもなう新たな体制を早期に定着させ、より効果的・効率的な営業活動を推進します。 	6, 8
金沢	① 発揮します 地域からの発信力 石川の魅力、とりわけ全国に誇る文化・観光・自然を放送で発信し、地域の活力づくりに貢献していきます。	<ul style="list-style-type: none"> 「日本伝統工芸展」や能登演劇堂での仲代達矢の「マクベス」50日公演など、石川の特色ある文化活動を発信します。 北陸新幹線の金沢開業など、石川の課題を積極的に取り上げ、地域の活力作りの手助けをします。 	1, 2, 3, 4, 5, 7
	② 進めます どこでもデジタル放送 デジタル放送の受信環境の整備に全力で取り組み、魅力あるデジタル放送をより多くの皆様にお届けします	<ul style="list-style-type: none"> デジタル中継局6局を建設するとともに、共聴設備のデジタルへの移行を推進します。 放送や「デジタル井戸端会議」などの外部講習会を通じ、地上デジタル放送の周知に努めます。 	3, 4, 6, 7, 8
	③ 強めます 地域のみなさまとのつながり 来年4月の金沢放送局開局80周年に向け、地域の皆様とのさまざまなつながりの場を作り、石川に根づいた放送局を実現します	<ul style="list-style-type: none"> 金沢放送局開局80周年にプロジェクトチームを軸に全局体制で取り組み、地域へのサービスのあり方を全員で共有します。 のど自慢をはじめ、開局80周年の多彩な年間イベント・放送を準備し、実施します。 若者世代などへの受信料の理解促進活動を通じて、公平負担の実現に努めます。 	1, 3, 4, 7, 8, 9
静岡	① ○ 地域の放送局として、地域の課題に正面から取り組みます。	○ 急激に悪化する地域の経済状況や、総選挙・静岡県知事選挙をはじめとする各種選挙、東海地震をはじめとする自然災害への備え、さらに静岡空港の開港などの地域の課題に正面から取り組み、地域の放送局としての役割を果たします。	2
	② ○ 地域の人々とともに、開かれた放送局づくりを進めます。 ◇「しずおか大好き！」をキャッチフレーズに、「地域の応援団」として、地域の人々に親しまれ、支えられる放送局をめざし、地域の人々とともに、地域に密着した放送やイベントを展開します。	○ コミュニティFM局や大学生との共同制作番組を放送し、災害時の地域との連携強化や若者とのふれあいを進めます。 ○ 静岡各地に伝わる祭りや踊り、建築物をハイビジョンで取材し資料として残すとともに番組として放送します。 ○ イベントでのふれあい活動やふれあいミーティング、会館見学などを通して、親しみのある放送局をアピールします。	4
	③ ○ 受信料の公平負担や、放送の完全デジタル化への円滑な移行に向けて、全局一体となって重点的に取り組みます。 ◇ 受信料の公平負担の徹底に向けて、全局一体となって受信料制度について視聴者のみなさんに理解を深めてもらうなど、着実に取り組みを進めます。また、放送の完全デジタル化に向け、計画的に整備を進めるとともに、デジタル技術を活用したサービスの開発につとめます。	○ 受信料の公平負担に向けて、支払総数の増加に努めます。 ○ 地上デジタル中継局を15局整備、NHK共聴のデジタル化を約60施設実施します。 ○ 新設する広報番組や既設の情報番組などを活用し、受信料制度や地上デジタル放送への理解促進を図ります。 ○ 動画の導入などホームページを一層魅力的なものとし、デジタルコンテンツの充実にも努めます。	3, 6, 8
福井	① <魅せます！ 挑みます！ ふくいらしく あたらしく> 伝えます！ ふくいの魅力 福井の豊かな自然、おいしい水や食、伝統の技、最先端の技術など福井が誇る様々な魅力を発掘し、県内はもとより、全国へ、世界へ発信することにより、福井の知名度アップにつなげます。	○ 地域発全国放送・ブロック放送する番組を増加します。 ○ 国際放送を通じて、福井の話題を世界に届けることに努めます。 ○ 午後6時台のニュース情報番組を抜本的に刷新し、地域の話題や生活情報の発信を強化します。また、後世に残すべき自然や文化財、伝統芸能や匠の技などを紹介する新しいコーナーを設置します。	2, 4, 5
	② <魅せます！ 挑みます！ ふくいらしく あたらしく> 創ります！ ふくいの元気 安心・安全に繋がる放送をするとともに、地域で活動するみなさんや、地域の未来を担う若いみなさんの活躍、地域で頑張る企業や団体を紹介することを通じて、福井が元気になるように応援します。	○ 自然災害や事件事故等の緊急報道体制を強化し、迅速、的確な情報を提供します。 ○ 長年培った技や、最先端の技術を有する企業等を紹介し、地域経済に元気が出る放送をめざします。 ○ 地域の足としての公共交通のありようや、市街地活性化などの地域の課題を地域振興の視点に立って伝えます。 ○ 大学生や高校生が、地域とともに取り組んでいる地域活性化事業を放送やイベントで応援します。	4
	③ <魅せます！ 挑みます！ ふくいらしく あたらしく> つなぎます！ ふくいの絆 公共放送として高い倫理感をもって業務に臨むとともに、着実なデジタル化の推進により、地域を結ぶシステムを構築します。また、福井で暮らすみなさんや様々な団体と連携して、「地域とともに創る放送」を推進し、地域や人々の絆を強めます。	○ 公共放送に携わるものとして高い倫理観をもって業務を遂行するとともに、コンプライアンス意識の向上を図ります。 ○ 地上デジタル放送の着実な普及を進め地域のネットワークの確保を進めます。 ○ 地域へ出かける公開番組の増加と、地域のみなさんや、とりわけ若い世代とともに制作する番組に着手します。 ○ 受信料の公平負担への取り組みをいっそう強化するとともに、営業改革と営業経費の抑制を進めます。	1, 4, 6, 8
富山	① 伝えます！ 人の「絆」と富山の「宝」	人と人とのつながりを大切にして、高齢化や医療など、課題の解決にみんなで取り組むとともに、富山の豊かな自然・魅力あふれる文化を発信します。	1, 2, 4, 8
	② 届けます！ 地デジの「感動」と日本一の「満足度」	全国で最初に地上デジタル放送をスタートさせた地域局として、皆さんに満足していただけるデジタル環境を作り、美しく感動的な世界をお届けします。	3, 4, 6, 8

東海・北陸

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
津	① ＜元気な三重を発信＞ 三重県内の29市町の魅力を3年間にわたり県内外に発信し、地域の活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全局的な「ふるさとにQ」プロジェクトを立ち上げ、番組やイベントなどで地域の活性化に貢献します。 ・ 1年間に10か所程度の市町を順次取り上げます。 	1, 3, 4
	② ＜安全・安心の確保＞ 想定される東南海・南海地震を始めとする大規模災害に備え、減災の視点から放送をはじめ様々な取り組みを行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災や安全に役立つ情報を発信し、県民の意識向上に努めます。 ・ 3か月に1回程度、地震に備えた訓練を実施します。 	2, 4
	③ ＜円滑なデジタル移行＞ 2011年7月の完全デジタル移行に向けた様々な施策を、支援センターなどと連携し推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四半期ごとに、改修を要する設備の10%程度を対策します。 	4, 6
	④ ＜職員倫理と効率的な運営＞ コンプライアンスを徹底するとともに、効率的な業務運営に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経理処理の適正化を徹底し、経費削減に努めます。 ・ 職員研修会などを開催しコンプライアンスを徹底します。 	1, 4, 7
岐阜	① ふるさとの魅力を再発見し、地域を元気にします。 「山紫水明」といわれる岐阜県のすばらしさを全国に発信し、地域の活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 川や温泉など「水」と関わる暮らしや風土をテーマに番組を制作し、ふるさとの魅力を再発見します。 ○ 長良川の自然やそこに暮らす人々の四季を取材して番組を制作し、全国に発信します。 ○ 毎月一回、屋前情報番組を拡大し、「放送局のちから」の取り組み状況をお知らせします。 	1, 2, 3, 4, 5, 7, 9
	② 子どもたちの未来に「夢」と「希望」を届けます。 「子育て支援キャンペーン」を継続し、子育てを取り巻く課題に向き合い解決への道を探ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題を取材して地域放送番組で継続的に放送し、ホームページやデータ放送などでも発信します。 ○ 岐阜局ロビーの「キッズランド」などでイベントを積極的に開催し、子育て世代とのふれあいを深めます。 ○ 地域のNPO団体や自治体と連携した「子育て放送懇話会」を継続し、課題解決の道を探ります。 	1, 2, 3, 4, 7, 8
	③ デジタル放送への円滑な移行に向けて環境整備を進めるとともに、受信料の公平負担に全職員が全力を注ぎます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地上デジタル放送の送信・受信環境の整備に努めます。 ○ 地域情報番組で、地上デジタル放送へのあなたの疑問に答えます。 ○ 受信料制度への理解促進を図り、公平負担に取り組みます。 	3, 4, 6, 7, 8

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
大阪	① 「かんさいから」地域・全国・世界へ元気を発信！ 関西の元気を発信する放送局として、関西の情報を地域・全国・世界に発信するとともに、全局体制によるCS(=お客様満足)向上活動・イベント・3-SCREENS等の積極的展開により、公共放送への理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域発経済番組「ルソンの壺」の海外発信など、地域の情報を地域・全国・世界に発信します。 ○ 新たなCS向上活動を開発し視聴者の皆様へのきめ細かなサービスに努めます。 ○ 大阪放送局のホームページやデータ放送の一層の充実を図るとともに、台風や地震など大規模災害発生時にはきめ細かな情報発信に努めます。 	2, 3, 4, 5
	② 「かんさいから」確かな情報と豊かな番組を！ 関西の“今”を正確にいち早く伝えるとともに、地域放送の充実と多彩な全国放送の発信を通して豊かな放送を届けます。また、地震をはじめとした災害・緊急報道体制の強化に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新歴史番組「ヒストリア」や連続テレビ小説「ウェルかめ」など、全国放送の充実を図ります。 ○ 若者向け地域放送「あほやねん！すきやねん！」の一層の充実を図り、若い視聴者の皆様との接触を推進します。 ○ 阪神大震災15年関連放送などを通して防災情報の発信に努めるとともに、東南海・南海地震をはじめとした様々な災害を想定した緊急報道体制の強化に努めます。 	2, 4
	③ 「かんさいから」受信料の公平負担と完全デジタル化を！ 受信料制度への理解促進と効率的な契約納付活動の積極的推進により受信料の公平負担の徹底に努めるとともに、地上放送の完全デジタル化に向けて、関西の送信設備等の整備と、国や民放などと協力し受信環境の整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受信料の公平負担徹底に向けた取り組みを強化します。 ○ 2011年の地上放送の完全デジタル化に向けたネットワークの整備促進と視聴者の皆様へのきめ細かな周知広報活動に努めます。 	6, 8
京都	① 親しみの持てる京都局を作ります。 「地域の広場」となって、京都の人々、ひとりひとりとのつながりを大事にします。また、地域の課題は一緒に考えていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 京都の課題を掘り起こし、地域番組、全中番組に展開します。 ○ 中継やイベント、意見やお便りの募集など、京都の人々と直接接する機会を増やします。 	1, 2, 4
	② 若者が参加する京都局を作ります。 学生の町京都にあって、学生が参加し、一緒に作る番組、イベントを通して、新しい文化を創造します。あわせて、若者たちの公共放送への理解に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学生と一緒に作る番組やイベントを実施します。 ○ 学生に公共放送を理解してもらう機会を作り、学生の受信料契約にもつなげます。 	4, 8
	③ デジタルサービスを幅広く展開します。 テレビ放送だけでなく、データ放送や携帯端末、パソコンなどにも展開を図り、デジタル時代にふさわしい地域サービスに努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 部を横断するデジタルプロジェクトを発足させ、「地域局」型3スクリーンズ展開のための組織整備とコンテンツの開発に努めます。 	3, 4, 6
神戸	① “いのちを守る放送局”として、大震災から復興した兵庫県の知恵を分かち合い、さらなる発展に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 阪神・淡路大震災から15年を迎える被災地の思いや教訓を、年間を通して国内外に幅広く伝えます。 ● 公的な情報通信ネットワークも活用し、自然災害や事故などの緊急報道に迅速・適切に対応します。 ● 地域を訪ね、地域の課題に深く向き合うなかで、地域により深く根ざした情報の発信に取り組みます。 	2, 4, 5, 9
	② 放送・通信融合時代にふさわしいサービスの実現に向け、“日本の縮図”と言われる兵庫県の放送のデジタル化を着実に推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタルの特性を活かした番組作りを行うとともに、それによって得られた情報や知恵を、ホームページや携帯端末など多様なツールで展開します。 ● テレビ放送のアナログ終了やフルデジタル化の展開に関わる情報の周知に努め、兵庫県のデジタル化を視聴者目線に立って円滑に進めます。 	3, 4, 6
	③ “開かれた放送局”として兵庫県民のみなさまの“心を強く結ぶ場”となり、安定した事業運営を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 親しまれているオープンスタジオで多彩なイベントを展開するとともに、多様な意向を汲み上げ反映する仕組みを構築します。 ● 規律のある風通しの良いオープンな職場環境を作り、視聴者のみなさまに信頼され親しまれる放送局になります。 ● 「新たな収納システム」の定着に努め、受信料の公平負担のいっそうの徹底を図ります。 	1, 3, 4, 8
和歌山	① 発揮します「地域への応援力」	地域の応援団として、地域の抱える課題の解決や地域の人々の安全・安心な暮らしに貢献します。とりわけ、防災と地域の活性化には、和歌山放送局の重要な使命として力を入れて取り組みます。	1, 2, 3, 4, 5, 7
	② 発揮します「視聴者とのつながり」	視聴者の皆様とのつながりを一層緊密なものとするための取り組みを積極的に進めます。受信料制度への理解促進と公平負担、地デジへのスムーズな移行なども結びつき強化のバックボーンとして、精力的に推進します。	1, 3, 4, 6, 7, 8
奈良	① もっと奈良から もっと奈良に NHK 奈良の魅力を、奈良からもっと日本と世界へ発信します。奈良の持つ可能性と課題に、もっと深く切り込みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2010年「平城遷都1300年」に向け、奈良の傑出した魅力を日本と世界へ発信し、奈良の基幹産業「観光」を盛り立てます。 ○ 子ども・環境問題など奈良の持つ可能性と問題に果敢に挑戦し、みなさまとともに考えていきます。 	1, 2, 4, 5, 7, 9
	② もっとデジタル もっと身近に NHK デジタル時代も、NHKは人にも環境にもやさしい、親しまれるメディアを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 奈良県のみなさまに、受信料を納得してお支払いいただけるよう、受信料制度やデジタル技術の理解促進に取り組みます。 ○ 2011年完全デジタル化に全力を尽くし、魅力たっぷりのデジタル放送をあまねくお届けします。 ○ 受信料の公平負担に向け、着実な契約・収納活動と業務改革に努めます。 	3, 6, 7, 8, 9

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
大津	① 局内の組織を横断した連絡会等を実施するなど、情報の共有化を促進するとともに、縦組織に横串を入れ、各部間の垣根を低くし、さらなるコンプライアンスの推進を図ります。	各種研修を実施するほか、年間を通じ定期的に「局内情報連絡会」を実施し、各部間の情報の共有化に努め活力ある風通しのいい職場を作ります。あわせて職場の課題なども話し合い、コンプライアンス推進の原動力として機能させます。	1
	② 地上テレビ放送の完全デジタル化に向けて、送信設備等の整備をさらに計画的に進めるとともに視聴者のみなさまが、デジタル放送のメリットを享受できるような対策を進めます。	総務省のロードマップに沿った置局計画を立案、2011年の完全デジタル化に向けて確実に計画的に実行します。またNHK共聴の地上デジタル導入整備を積極的に進めるとともに、自主共聴のデジタル化支援にも力を注ぎます。	6
	③ 受信料体系の変更を周知徹底するとともに、受信料の公平負担を徹底します。また、経費削減のため、効率的な契約収納対策を進めます。	受信料の公平負担への取り組みを徹底し、効率的な収納を実現するための改革を進め、受信料収入の増収を図ります。	8
	④ 「環境こだわり放送局」として、地球環境を映し出す鏡ともいえる「琵琶湖」で起きている問題を多角的・継続的に取材して地域放送や全国発信に積極的に展開するとともに、地域の環境美化活動にも積極的に参加し、地域の方々との連携を強固なものにします。	「おうみ発610」で毎週放送している環境関連コーナーを更に充実するとともに、近畿や全国にも積極的に発信します。また毎月、地域の環境美化活動に参加し、地域の皆さんと共に考え行動します。	4, 9
	⑤ 各部署で議論・策定した、「平成21年度Next大津 アクションプラン」に基づき、大津放送局が一丸となって「いつでも、どこでも、もっと身近にNHK」を実現します。	経営計画で掲げた2つの目標と9つの方針に沿った放送や業務を実現するため、全局をあげて議論を進め「平成21年度Next大津アクションプラン」を作成し実行します。四半期ごとに進捗を確認しつつ確実に実行し、PDCAのサイクルに基づき経営計画の実現に努めます。	1, 2, 3, 4, 6, 8, 9

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
広島	① NHK広島放送局は、“期待され・信頼される放送局”として、地域に向き合い、地域と共に歩みます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国5県のネットワークを活用した「地域の未来像」を視聴者とともに描く ● 「確かな情報」と良質な多メディアコンテンツの提供 ● CS向上活動の積極的な推進 	2, 3, 4, 5
	② “地域の情報・文化”を多様なメディアで提供し、“豊かで安心できる暮らし”に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界へ「ヒバクシャ」の“核兵器廃絶の声”を伝える ● 「ふるさと海」瀬戸内海の魅力や課題を多彩に発信 ● 地域の視聴者に親しまれる文化拠点を目指す ● 生活情報や災害情報などをパソコンや携帯など多様なメディアに提供 	4
	③ “完全デジタル化の推進”と“支払率の向上”に取り組み、公共放送としての役割を果たします。	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル中継局建設とNHK共聴施設のデジタル化を計画的に推進 ● 自主共聴のデジタル化などテレビ受信者支援センター等と連携した完全デジタル化の推進 ● 営業目標の確実な達成により公平負担の徹底を図る 	6, 7, 8
岡山	① <岡山の課題と取り組み、岡山の魅力を再発見し、岡山を元気にします。> 放送・イベント・ホームページなど、様々な方法を駆使して、県内はもちろん、全国に向けて岡山を発信していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「脳卒中キャンペーン」をニュース・番組・スポット・HPなどを総動員して展開し、予防や治療などに関する最新情報を提供、フォーラムなども開催 ● 地域の課題を、県内向けのニュース・番組はもちろん、「おはよう日本」や「ニュースウオッチ9」などの全国放送に展開 ● 「月刊岡山トラのアナ」は、さらなる充実を図り、年間10本程度放送 	1, 2, 3, 4, 5
	② <視聴者のみなさまがデジタル放送を安心してお楽しみ頂けるよう、放送局をあげて取り組みます。> 受信エリアの拡大など受信環境の着実な整備を進めるとともに、デジタル放送の理解促進を図り、円滑なデジタル化に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 職場横断的なプロジェクトを設け、放送・技術・営業が一体となって様々な地域に出向き、中継で地域を紹介するとともに、デジタル化の周知や受信相談、各種イベントなどを行う“出前放送局”を実施 ● デジタル中継局の建設、NHK共聴施設のデジタル化、自主共同受信施設等への経費助成施策の推進 ● テレビ受信者支援センターとの連携強化 	3, 4, 6, 7, 8
松江	① <地域の未来を、ともに創ります> 人口減少が進む島根県の地域特性に根ざした情報発信を強化し地域の活性化をめざすと同時に、幅広い世代の視聴者と直接触れ合う機会等を充実させ文化の向上に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 新番組「しまねっとNEWS610」で地域の課題と解決の手立てを探る特集を機動的に制作し金曜夜間「ふるさと発」で有機的活用 ● 地域再生をテーマにしたミニ番組や若者を対象にした新番組を企画制作 ● テレビ開局50周年を機に、アーカイブ番組の集中編成・イベント(上映会など)を戦略的に実施 ● 局内横断的プロジェクトによる3-Screensの地域性豊かな新企画を開発 	2, 3, 4, 5
	② <バックアップします“地域のデジタル化”> 山間地・離島など地域実態に即したデジタル化を懇切丁寧バックアップしていき、併せて受信料の公平負担に全力をつくします。	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル中継局の整備とNHK共聴施設へのデジタル導入 ● ローカル独自の地デジPRスポットの作成 ● 地域事情を考慮した最適デジタル化案を作成し、自治体と連携しながら地域に提案 ● 営業目標の確実な達成により、公平負担の徹底 	6, 7, 8
鳥取	① ぐらしの「安全・安心」情報を届けます。 雇用悪化や人口減少など鳥取が抱える問題を積極的に取り上げます。また、金曜夜間のゾーンでは鳥取や中国地方の課題に向き合い、地域の将来を考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 夕方6時台と金曜夜間の連携企画を編成 ● 交流が進む韓国カンウォン道情報を定期的に発信 ● 高速道開通、深まる関西圏との連携など広域情報の充実 	2, 4, 5
	② 地域に役立つ“デジタル”を普及します。 魅力ある地上デジタル放送のエリアを拡大し、全力で普及に努めます。また、テレビを軸にインターネットや携帯サイトでも地域情報を提供し、より広い世代に情報を届けます。	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル中継局の整備 ● 受信対策を進め、デジタル移行を促進 ● データ放送やインターネット、携帯サイトでも地域情報を充実 ● 視聴者層を広げ、受信料の公平負担を推進 	3, 5, 6, 8
	③ 地域の文化・伝統・環境をともに支えます。 鳥取の良さを全国に発信し、地域の期待に応えます。また、受信料で成り立つ放送局ならではのイベントや放送を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 6月「おーい、ニッポン」、10月「日本の祭り」を全国に発信 ● 「朗読シアター」などNHKならではの良質イベントの提供 ● 地域の環境イベントに参加 	1, 4, 7, 9
山口	① テレビ開局50年/地デジでもっと豊かな、もっと多くの人に見てもらえる放送を実現します ・山口の課題に正面から取り組み、地域の絆を強め活性化に貢献します。 ・地上デジタル放送への円滑な移行をはかり、その特性を生かした多様な番組を制作・放送します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 開局50年特別番組の制作 ● デジタル放送の特性を生かしたコンテンツの開発 ● 3Screensへの番組展開 ● 地域番組視聴率の向上 	2, 3, 4, 6
	② テレビ開局50年/視聴者により親しまれ、より信頼される公共放送をめざします ・開局50年を記念するイベントを開催し、公共放送への理解促進をはかります。 ・視聴者からいただく受信料の公平負担をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ● 開局50年記念イベントの開催 ● 公共放送への理解促進キャンペーンの実施 ● 営業目標の達成により、受信料の公平負担を図る。 	1, 4, 7, 8

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
松山	① はやく 深く 親しみやすく ―― ふるさと愛媛の情報をお伝えします。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金融危機に端を発した地域の諸課題を検証するとともに、地域活性化に 取り組む人・企業・団体を紹介するなど地域を元気にする放送に取り組みます。 ○ スペシャルドラマ「坂の上の雲」の関連番組をはじめ、愛媛が誇る自然や文化 を積極的に全国に発信します。 ○ 災害・緊急報道や選挙報道など確かな情報を伝え、みなさんの信頼にこた えます。 	2, 3, 4, 8
	② みなさんの信頼を大切に “ご近所の放送局”を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ みなさんからの電話やお便りに速やかに対応するとともに、ご意見を直接伺う 「ふれあいミーティング」を積極的に開催します。 ○ 子どもから中高年の世代まで、各世代に楽しんでいただく多様なイベントを 実施し、みなさんとの交流を深めます。 ○ 受信料を公平に負担していただくために理解促進活動を積極的に推進しま す。 	1, 2, 4, 7, 8
	③ 放送のデジタル化に向けて きめ細かな対策に取り組みます。		6, 8
高知	① NHK高知放送局は、より身近な公共放送として、 「みなさんのちから」になることを目指します。 ○ 地域とともに発掘し、発信します。「土佐の魅力、可能性、そして元気」を。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「元気な土佐」に向け、課題と向き合い活性化のヒントや可能性を探る番組 を発信します。 ○ 大河ドラマ「龍馬伝」関連キャンペーンを展開し、文化や歴史など高知の魅 力を全国に発信します。 ○ 防災・緊急報道、選挙報道など知りたい情報をきめ細かく発信します。 	1, 2, 4, 5, 7, 8, 9
	② NHK高知放送局は、より身近な公共放送として、 「みなさんのちから」になることを目指します。 ○ 地域との「ふれあい」、大切にします。 デジタルサービス、交流の場を広げ、受信料制度への理解を 図り、「親しまれ、役に立つ」放送局に。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2011年の完全デジタル化に向け、施設整備などの対策を進めます。 ○ デジタル技術を活かした様々なサービスに取り組みます。 ○ 番組関連イベントやふれあいミーティングなど、みなさまとのつながりを 深めます。 	1, 3, 4, 6, 7, 8, 9
徳島	① 「ウェルかめ！徳島」「がんばれ！徳島」の二つのキャンペーンを通して、 徳島を元気にすることを目指します	<ul style="list-style-type: none"> ○ 連続テレビ小説「ウェルかめ」との連動キャンペーン放送によって、徳島の 情報を県内と全国に向け発信していきます。 ○ 「がんばれ！徳島」キャンペーンで、地域経済を応援するとともに、地域が 抱える課題に継続的に取り組みます。 	1, 2, 4, 5, 8, 9
	② 南海地震などの防災・災害情報をはじめ、幅広い分野で迅速・的確な報道 を行います	<ul style="list-style-type: none"> ○ 南海地震などに備えて緊急対応力を高めていきます。 ○ NHK報道への信頼に応える、迅速・的確なニュース・報道番組を放送して いきます。 ○ 選挙放送に万全の体制で臨みます。 	1, 2, 3, 4, 6
	③ 地上デジタルの普及を推進してデジタル放送の魅力を生かすと同時に、HPや 携帯サイトでの情報提供も充実していきます	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタルの魅力を生かす良質な番組を放送するとともに、ホームページ や携帯サイトとの連携を進めます。 ○ 中継放送所の整備を円滑に進めるとともに、受信者支援センターと連携 してデジタル放送の理解・普及を進めます。 	3, 4, 5, 6, 7, 8
	④ NHK徳島放送局への親しみと理解を深めてもらい、受信料の公平負担を さらに推進します	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「会館見学」や「ロビー展」「出前授業」など、視聴者の皆さんとのふれあ いの機会を大切にしていきます。 ○ 局を挙げて、受信料制度への理解促進を進めます。 	1, 4, 7, 8
高松	① 地域力の向上に努力します 公共放送として、社会の不条理には毅然とした態度で臨むとともに、地域 の問題に向き合い、地域の振興に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域が直面する様々な課題取材・検証し、香川県が進むべき道筋を探る 番組を放送します。 ○ 県民の防災意識の啓発に努め、緊急報道体制を強化します。 ○ 視聴者が満足できる公開番組やイベントを実施して地域の文化拠点をめざ します。 	2, 3, 4
	② デジタル化の推進と可能性に挑戦します 地上デジタル放送の推進と、インターネットや携帯端末といった多様な メディアで地域情報を積極的に発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 完全デジタル化に向けて中継局の建設や共同受信施設の整備を推進し、 受信可能エリアを拡大します。 ○ インターネットや携帯端末のホームページを充実させ、放送以外でも生活 に役立つ情報をきめ細かく提供します。 	3, 6
	③ みなさまの声を受けとめ、公平負担につとめます 視聴者の声を真摯に受けとめ、公共放送と受信料制度の理解促進に 努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 信頼される営業活動を実施するために、視聴者の声に真摯に向き合い、 迅速・丁寧に対応します。 ○ 受信料の公平負担に向けての理解促進活動を徹底します。 	8

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
福岡	① 発信するったい！元氣な福岡 暮らし見つめて365日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ならではの特色を生かした多彩な全国発信 ・地域ドラマの制作 ・飲酒運転撲滅キャンペーンを継続 ・暮らしに役立つ身近なニュース、生活情報の充実 ・地域の文化・芸能、スポーツの振興 	2, 4, 5
	② つなぎます九州・沖縄そしてアジア 情報文化の架け橋に	<ul style="list-style-type: none"> ・総合テレビ金曜夜間の地域放送の充実 ・福岡・プサン両市友好20年に合わせたニュース・番組の展開 	2, 4, 5
	③ 伝えます デジタルの魅力 2011年へ全力疾走	<ul style="list-style-type: none"> ・2011年の完全デジタル化に向けネットワーク整備を推進 <ul style="list-style-type: none"> ＜中継局＞福岡(6局) 九州・沖縄(150局程度) ＜NHK共聴施設＞福岡(19施設) 九州・沖縄(380施設程度) ・テレビ受信者支援センターと連携し、受信システムのデジタル化を推進 ・多様で魅力あるデジタル放送を推進 ・地上デジタル放送の普及に向け周知広報活動を展開 	3, 6
	④ 深めますふれあい 高めます信頼	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい放送体験隊＜福岡県内年10回程度開催＞ ・公開番組・各種イベント＜福岡県内年70回程度実施＞ ・大学での「NHK講座」を充実するなど学生との交流の場を拡大 ・受信料の公平負担徹底に向けた取り組みの強化 ・環境経営推進のため環境配慮型照明の導入を検討 	1, 4, 7, 8, 9
北九州	① 地域を盛り上げ、地域の力を引き出します。	<ul style="list-style-type: none"> ・地元サッカーチーム(JFL)の試合中継 ・屋前にローカル情報番組の新設 ・地域課題や祭りなど地域イベントの放送 ・小学校などでの出前コンサートの実施 ・戦争体験証言の番組とアーカイブス化 	1, 2, 3, 4, 8
	② 地デジとハイビジョン化を拡大・推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル中継局9局の開局と受信環境整備の推進 ・地デジ講習会や受信公開で普及を促進 ・現有機材の有効活用と低コストなHV機材の導入 ・携帯キャリアの公式サイトを開設 ・インターネット公開ホームページにローカル番組を展開 ・定期的な訓練で緊急報道対応力を強化 	3, 6, 7, 8
	③ 営業改革をさらに進め、受信料の契約収納目標を達成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・より効果的な業務の遂行体制をつくり、営業経費の削減を図る ・番組やイベント、地デジ普及活動とタイアップし、受信料への理解促進をさらに図る 	1, 7, 8
熊本	① 「明日のくまもと創り」に向けた地域の取り組みを応援します 2011年(平成23)春の九州新幹線鹿児島ルート全線開通を前に、熊本は今、地域をあげて産業・文化の一層の活性化と全国的認知度向上に取り組んでいます。この取り組みを、さまざまな放送とイベントで応援します。	<ul style="list-style-type: none"> □ 様々な「くまもとブランド」を番組で積極的に紹介します。 □ 「環境」をテーマにした番組を継続的に発信していきます。 □ 新しい視聴者参加型番組を開発します。 □ 各種のイベントを通して、地域との交流を深めます。 	2, 4
	② 熊本県内70万世帯のデジタル放送への円滑な移行に取り組みます 2011年(平成23)夏に迫った完全デジタル化に向けて、視聴者の皆さまにデジタル放送のメリットをあまねくかつ公平に享受していただくための活動に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> □ デジタル放送の受信エリアの拡大と受信インフラの整備を促進します。 □ 効率的な体制の下、受信料の契約・収納の目標を達成します。 	3, 6, 8
長崎	① ○ 見つめます 長崎の課題 考えます 解決への道筋	長崎が抱えている課題に真正面から向き合い、番組、ニュース、ラジオなど、あらゆるチャンネルで、その解決策を探るとともに、地域再生への道を県民とともに考えます。	1, 2, 4
	② ○ “龍馬伝”で長崎に熱風を！	大河ドラマ「龍馬伝」の放送に向け、番組やイベントで長崎の魅力を新たに発掘、発信し、地域を、県民を元気にします。	1, 3, 4
	③ ○ あなたのそばに居続けたい	番組や様々なイベント、会館公開などを通して、県民のみなさんとふれあうとともに、災害時、緊急報道時など、いつでも頼りにされる放送局であり続けます。	1, 3, 4, 6, 8
鹿児島	① 南北600キロ、鹿児島島の多彩な情報を地域に、全国に発信、地域貢献を果たします	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域が抱える様々な課題と向き合い、より信頼される報道を追求 ○ 防災報道の充実に取り組み、初の火山防災シンポジウムも開催 ○ 夏に離島で観測される今世紀最長の皆既日食を多角的に発信 ○ 23年春の新幹線全線開通を控え、特集企画・長時間番組を制作 ○ アマチュアスポーツ振興で年間6回の中継放送実施 ○ 豊かな郷土芸能の伝承イベントを継続、放送にも展開 	2, 4, 5, 8
	② 離島を含めたデジタル網整備を計画的に推進し、デジタル放送の魅力をしっかり伝えます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中継局(48局)とNHK共聴(70施設)のデジタル化 ○ テレビ受信者支援センターとの連携強化 ○ 地域放送やイベントなどを通じ、きめ細かなデジタル普及活動 ○ デジタル特性を生かしたコンテンツの充実 	3, 6, 8
	③ 視聴者との親和力を強めて、受信料制度への理解を深めます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会館の展示・公開放送等を充実、「開かれたNHK鹿児島」を推進 ○ 新会館3周年イベントを年末に開催、視聴者との結びつきを強化 ○ 出前放送、ふれあい活動など様々な場を活用した受信料公平負担への取り組み 	4, 8

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
宮崎	① 「てげあち一太陽の国」宮崎の元気・丸ごと発信します。(元気応援) 注目度上昇中の宮崎県は、郷土愛の強さも折り紙つき。都会にはない宮崎の生活の豊かさ、変わらぬ土地と人の魅力を再発見するとともに、時々の地域の課題を掘り下げ、今後を展望する番組やイベントを果敢に発信し、『宮崎の元気』を応援・加速します。	○ 地域密着、「参加型」重視の番組発信。 (年間のべ1000人の県民出演と100回以上の中継) ○ 10月の生涯スポーツの祭典「全国スポレク宮崎大会」の積極的支援。 ○ 過去の映像による「宮崎アーカイブス」の段階的資料化と歴史・文化を取り上げた特番の制作(1本)。 ○ 放送を通じた宮崎県の自殺率低減への取り組み。	1, 2, 4
	② 「地域に開かれ、お役に立てる放送局」を目指します。(地域貢献) 宮崎局一丸となって多彩なCS活動を展開し、視聴者のみなさまの信頼増幅、満足度の向上を目指すとともに、受信料の公平負担の徹底を推進し、地域貢献に努めます。	○ ふれあいミーティングの積極的展開。 (年間100回以上、のべ3000人の参加) ○ 受信料の公平負担の徹底による営業目標の達成。	1, 4, 8
	③ 確かな情報で安全・安心を守ります。(報道使命の遂行) 常襲する台風や予測される大地震への備え。加えて大きな政治選択を迫る選挙イヤーの今年。県民のいのちや暮らしに直結するテーマに正対し、期待に応える確かな情報を提供し、『安全・安心』な地域社会を築く礎になります。	○ 防災をテーマに民放とのラジオ共同番組の制作。 ○ 日向灘大地震を想定した災害図上訓練の実施。	1, 2, 3, 9
	④ 新規挑戦でデジタル時代を切り拓きます。(地デジ推進) フルデジタル時代の波頭に立ち、地上デジタル網の送信・受信環境を遅滞なく整備するとともに、『新規挑戦』『創意工夫』で3-Screensの展開など、放送の新時代を切り拓きます。	○ デジタル中継局13局の確実な建設。 ○ NHK共聴のデジタル導入の促進と自主共聴への支援強化。	3, 6
大分	① 発信します まるごと大分 大分の自然・歴史・文化・風土や暮らしの素晴らしさを発信し、活力ある地域作りに力を発揮します。	○ 大分トリニータ等のスポーツ中継や「絶対！ふるさと主義」「生中継 ふるさと一番！」など、地域の魅力を発掘する「地域応援番組」を積極的に制作し、全国発信します。	1, 4, 7
	② 向き合います 大分の課題 大分が抱える地域の課題に向き合い解決の手立てを考え、地域再生に貢献します。	○ 緊急・災害報道、地域の課題を考える番組など公共放送としての使命を果たすニュース、番組を制作します。 ○ 地元のメディアと共に地域の課題を考える「クロスメディア番組」を制作します。	1, 2, 4, 7
	③ 強めます 地域との絆 大分局テレビ放送開始50周年の今年、視聴者の皆さまとのふれあいを強化し、地域との絆を強めます。	○ 大分放送局テレビ放送50周年を記念した番組の制作や特別イベントを開催します。 ○ 番組やイベントで県内の全自治体を巡り、「もっと身近にNHK」を実践します。	1, 4, 6, 7, 8, 9
	④ 推進します デジタル新時代 大分放送局の力を結集してデジタル化への理解促進を図り、テレビの完全デジタル化時代への移行を推進します。	○ 中継局や共聴設備のデジタル化を推進し、地上デジタル放送の視聴エリアを拡大します。 ○ 全市町村に対し「自主共聴等への支援策」等の説明会を実施するなど、地上デジタル放送の普及に向けた周知広報活動に努めます。	1, 3, 4, 6, 7, 8
佐賀	① 佐賀県の元気と底力を全国に発信し、地域の発展と活性化に貢献します。豊かな自然と歴史に彩られた佐賀県の産業、文化、経済を幅広く放送するとともに、地域の課題に向き合い、地域の安全・安心につながる報道に力を入れます。	○ 全職場で取り組む「放送局のちから」プロジェクト設置 ○ 佐賀県の伝統文化・産業をニュースや番組で特集 ○ 環境・食についてのイベントや放送を充実させる。 ○ 災害・緊急報道体制を強化し、県内ラジオ局と合同の番組を制作。	1, 2, 4, 5
	② 佐賀県のデジタルサービスの充実に力を注ぎ、2011年7月の完全デジタル化に備えます。地上デジタル放送の普及のため、中継局や各種共聴施設の整備を進めるとともに、インターネット、ワンセグなど放送と通信の融合を図り、完全デジタル化を迎える地域放送のサービス向上を目指します。	○ 県内CATVとの連携強化 ○ 3-Screensの効果的展開を図る。 ○ 完全デジタル化へ向けて21年度、6局の中継局建設、12のNHK共聴施設のデジタル化を進める。	3, 6
	③ 地域貢献型の放送事業を展開し、受信料の公平負担への理解促進に努めます。地域の皆さんと地球環境を考える特集を組むほか、地域と連携した事業や放送を開発します。適正経理、業務改革を進めるとともに、環境経営に取り組み、受信料の支払い率の向上を目指します。	○ 月1回の広報誌を発行 ○ ホームページや携帯端末を利用し、視聴者の意向を把握 ○ 年間12本以上の公開収録番組・イベントの実施	1, 4, 5, 7, 8, 9
沖縄	① 2009年度 NHK沖縄放送局は、開かれた公共放送として「県民のみなさんのちから」になることを目指します。 一緒に考え、伝えます！ 「万国津梁・沖縄の現在、過去そして未来」を。	・沖縄の魅力や地域の課題を全国にアピール ・豊かな自然や文化をテーマに多彩な番組を制作 ・緊急災害報道・選挙報道の充実 ・県民に喜ばれるイベントなどの開催	1, 2, 4, 5, 7
	② 2009年度 NHK沖縄放送局は、開かれた公共放送として「県民のみなさんのちから」になることを目指します。 一歩前進します！ 進化するデジタル技術とふれあいを通して、受信料制度への理解を広げ、「皆さんの役に立ち、元気になる」放送局・メディアに。	・2011年の地上デジタル放送完全移行と普及促進 ・受信料の公平負担徹底に向け取り組みを強化 ・多様な形式での「ふれあいミーティング」を開催	1, 3, 4, 6, 7, 8, 9